



South Miyagi Medical Center

中核だより



病院理念

地域に信頼される、質の高い、親切な医療サービスを提供する

病院方針

1. 医学・医療技術の進歩・発展を診療に反映させるように努め、地域の住民に安全で質の高い、患者さんの意思を尊重した医療及び快適な医療環境を提供する。
2. 地域の医療機関との役割分担・機能連携のもとに、地域において不足している医療、特に第二次救急医療を強化し、二次医療圏での医療の充実を目指す。
3. 地域の保健・医療・福祉機関との連携を図り、包括医療の向上に寄与する。
4. 優秀な人材の育成を図るため、地域の医療従事者への教育・研修機能を充実させるとともに研修医・看護学生の受け入れを積極的に行う。

主な内容

看護師募集中
詳しくはホームページを
ご覧ください



チームワーク	② ページ
診療科紹介 ～リハビリテーション科～	③ ページ
診療科紹介 ～皮膚科～	④ ページ
市民公開講座「お腹のがん・こんなあなたは要注意！」	⑤ ページ
訪問リハビリについて	⑥ ページ
クリスマスロビーコンサートの開催	⑥ ページ
面会時間のお知らせ・住民の皆様へ	⑦ ページ
外来診療時間及び担当医師のご案内	⑧ ページ





チームワーク

事務部長 蓬 田 順 一

昨年の4月より事務部長を拝命いたしました蓬田順一と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

当院は、開院以来仙南地域の中核病院として二次・三次医療や高度医療などの急性期に特化し、地域の医療機関・介護施設等との連携を強化することにより、理念である「地域に信頼される、質の高い、親切な医療サービスを提供」できるよう機能の充実と向上に努めてまいりました。その結果、地域医療支援病院、臨床研修病院、災害拠点病院、地域救命救急センター、地域がん診療連携拠点病院等の承認・指定を受け、仙南地域において果たす役割はきわめて大きなものとなっております。反面、一昨年より看護師不足のため一病棟を休棟せざるを得なくなり、未だ再開できない状況にあります。看護師の確保に向け最大限努力し出来るだけ早い時期に再開を目指したいと思っております。

今年度は診療報酬改定があり、特に病院収入の大きな柱である入院基本料の評価手法や施設基準の大幅な見直しが行われ、その改定内容への適切な対応が求められました。これにつきましては数ヶ月間にわたり病院全体で一丸となって取り組んだ結果、目指していた急性期入院料の基準をクリアすることが出来ました。まさにチームワークで成し遂げた結果だと思っております。

最近、このチームワークを育むとして社員研修などで山登りを取り入れている企業が増えていると聞きます。皆でひとつの目標に向かって山頂に到達するという共通の苦勞を体験し、より強いチームワークを作るということを目的とするらしいのです。因みに、東北楽天ゴールデンイーグルスのオーナーである楽天の三木谷社長は、毎年会社の幹部を集め谷川岳に登っているそうです。あえて過酷な山に臨み、過酷だからこそ達成感は格別、一緒にここに来て何かをともに成し遂げるというのはとても重要なことだと話しています。大変なことを全員でやりきるのはビジネスにも通じるということらしい。

以前より医療の現場においてもチームワークの重要性が問われ求められています。病院という組織は、医師をはじめさまざまな国家資格を有する職員で構成されており、まさに多民族国家の様相を呈しています。それゆえ多職種協働を図りながら、チーム医療を推進して効率的な医療サービスを患者さんに提供することが重要となります。今後、病院の運営は益々難しくそして厳しくなっておりますが、チームワークをより強化し、職員全員で地域医療の向上と充実に努めてまいりますので、地域の皆様のご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

・・・診療科紹介(1)・・・



リハビリテーション科

リハビリテーション科部長 瀬田 拓

手足の麻痺、言葉や飲み込みの問題など、障害を抱えて暮らす方が、それを克服し、生き生きとした生活が営めるようにお手伝いをするのが、リハビリテーション科外来です。障害がなくなり、元の自由が効く体にもどすことができれば最高ですが、残念ながら障害そのものを消すことができない方は少なくありません。健常者と同じ暮らしは難しくても、同じような喜びがある生活をめざします。

地域では、福祉（介護保険事業所、保健所、県リハビリテーション支援センターなど）、医療（病院、医院）、教育（学校）が連携して障害者の支援を行っています。医療の側面からの援助が当院の役割で、主に身体の障害と高次脳機能障害を対象に以下のような支援に力を入れています。

●障害の原因究明、障害診断

障害の原因となる疾患や外傷が明らかになると、今後の見通しが立ちやすくなります。リハビリ訓練の効果が期待できるか否かの判断も、障害の原因がはっきりしなければできません。障害が永続すると医学的に判断される時は、福祉サービス等を受けるために必要な診断書を作成します。

●嚥下障害の専門的評価・指導

食物や飲物を飲み込むことができなくなる障害に対して、レントゲン透視や内視鏡を使った専門検査を実施し、必要な指導を行っています。

●手足の痙縮コントロール

脳や脊髄の病変が原因で手足が固く突っ張ってしまうことがあります。ストレッチ等の体操指導をしたり、内服薬の調整、A型ボツリヌス毒素の注射等を行うことで、痙縮を軽減し、生活動作をしやすくするための治療を実施しています。

●義肢装具の検討・作製

四肢切断者の義肢、運動麻痺者の装具等を検討し、県リハビリ支援センターとも連携しながら、作製と使用のための指導を行っています。

●高次脳機能障害の診断・指導

交通事故などで脳を損傷すると、以下のような症状が現れることがあります。記憶力が低下する。物事に集中できなくなる。仕事の段取りがうまくできなくなる。このような症状は、脳損傷による高次脳機能障害の可能性があります。評価をし、地域の様々なサービスと連携しながら必要な対策を進めます。

●リンパ浮腫の自己管理指導

ガン治療中に起こる手足のむくみは、一度発生すると治すことは難しく、丁寧な日々のケアが必要になります。この日々のケアが自身でできるようになることを目標に指導をしています。

その他、障害者が地域で生活するために必要な医療的支援を行っております。受診を希望される方は、かかりつけ医からの紹介のうえ、受診くださいますようお願いいたします。

・・・診療科紹介(2)・・・



皮膚科

皮膚科科長 東 條 玄 一

当院の皮膚科は平成14年8月の開院時に開設され、常勤医2名体制で診療しています。皮膚疾患全般を対象とし、特に皮膚腫瘍（良性、悪性）の診断と治療、炎症性皮膚疾患（乾癬、中毒疹、薬疹など）、皮膚感染症（蜂窩織炎などの細菌性疾患、带状疱疹などのウイルス性疾患、足白癬などの真菌症）、皮膚科救急疾患（蕁麻疹、熱傷など）、色素性母斑、円形脱毛症の治療を中心としています。これらの疾患については当院形成外科、外科や東北大学皮膚科と連携しながら診療を行っています。

村田診療所でも月曜日に大学医師、金曜日には当院医師がそれぞれ午後に診療を行っています。患者数が30～40人と多く診察まで時間がかかる場合がありますので、ご理解下さいますようお願いいたします。

当科へ紹介受診される方で多い病気のひとつに「できもの（皮膚腫瘍）」があります。皮膚腫瘍は良性か悪性かの鑑別、確定診断には組織像を確認しなければいけません。そのため皮膚生検または全摘出する場合もあります。色素性病変等の診察器具として、ダーモスコピーという器具が数年前から用いられています。病変の色素沈着が皮溝、皮丘のどちらにみられるのか、そして沈着の様子はどのようなものか等を確認することができます。その全体の構築、細部構造のパターンから良性か悪性の鑑別を考えることができます。しかし、ダーモスコピーだけで色素性母斑と悪性黒色腫の鑑別が完全にできるわけではなく、ダーモスコピーは診断の手がかりを得るための手段の一つと考えています。色素性病変に限ったことではありませんが、腫瘍性疾患の他、炎症性皮膚疾患についても視診、触診、問診と病理所見を含めて総合的に判断することが重要と考え、診療しています。

受診が多いその他の疾患として蕁麻疹が挙げられます。突然、円形や地図状の隆起した限局性浮腫（膨疹）が生じ、激しい痒痒感を伴います。個々の膨疹は通常24時間以内に消退しますが、数日持続する場合もあります。原因不明のものが80%といわれています。採血などの検査を行っても原因がわからないことが多く、4～5週間持続するものは慢性蕁麻疹と呼ばれこの場合は治療には根気が必要です。治療は抗ヒスタミン薬の内服です。昔と比べて現在は眠気の少ない抗ヒスタミン薬もあるため、生活スタイルに合わせ処方させていただくことができます。現在、当院は乾癬に対する生物学的製剤使用施設に認定されており、既存の治療では難治な乾癬の方は当科への受診につきましてご検討下さい。

皮膚の病気でお困りの方は、近くの開業医の先生の診察を受け、相談のうえ紹介状を書いてもらい、予約をとって受診していただきますようお願いいたします。

市民公開講座

「お腹のがん・こんなあなたは要注意！」

平成30年7月21日に開催いたしました日本消化器病学会東北支部第76回市民公開講座の開催におきましては、多くの皆様にご参加いただきありがとうございました。皆様よりいただいたアンケートの中から、特に多かったピロリ菌関連の質問と回答をご紹介します。



Q1

3年前にピロリ菌感染を指摘されましたが、高齢（当時80歳）との理由で除菌治療は行われませんでした。年齢による除菌治療の適応基準はあるのでしょうか？

A1

年齢のみで治療の可否を判断することはありません。ピロリ菌が原因で胃潰瘍や十二指腸潰瘍、MALTリンパ腫になった方であれば、年齢に関わらず除菌治療を行うべきです。胃炎の方に対する胃癌予防の観点からの除菌については、重篤な基礎疾患がなく、本人が治療を希望する場合については除菌治療を行ってよいでしょう。ただし、80歳以上で高度な胃粘膜萎縮がある場合には予防効果は小さいと考えられています。また、腎機能や肝機能が悪い方では治療薬の副作用が懸念されるため除菌を控えることもあります。

Q2

以前から健診の胃X線検査で胃炎といわれていますが、内視鏡検査を受けないと、ピロリ菌検査や除菌治療を保険適用内で受けることはできないと聞きます。本当でしょうか？

A2

胃炎におけるピロリ菌感染診断ならびに除菌治療の保険適用対象は『内視鏡検査にて胃炎の確定診断がなされた患者』です。つまり、X線検査だけでは不十分で内視鏡検査が必須となります。内視鏡検査の目的は胃炎の診断のためだけでなく、ほかの疾患、とくに胃癌の有無を評価することにあります。日本では胃癌が多いので、胃癌のチェックをした後に除菌治療を行うべきであるとの意見から内視鏡検査が必須となりました。なお内視鏡検査は、原則、感染診断前の6か月以内に実施されている必要があります（日本消化器病学会の見解）。

Q3

ピロリ菌の除菌成功後に注意しなければならないことを教えてください。胃薬の継続は必要ですか？

A3

胃潰瘍や十二指腸潰瘍の方は、除菌成功後も潰瘍治療の内服薬を一定期間継続しなければならない場合があります。ピロリ感染胃炎で除菌した場合には基本的には内服薬は必要ありません。もっとも大事なことは、除菌に成功した後でも胃癌ができることがあるということです。定期的に内視鏡検査や胃癌検診を受けることが重要です。胃癌の早期発見のためには除菌成功1年後の内視鏡検査が推奨されています。

・・・訪問リハビリについて・・・

平成19年4月に附属村田訪問看護ステーションが開設されましたが、平成27年4月より理学療法士による訪問リハビリが開始されました。訪問リハビリの依頼件数増加に伴う要望の多様化に合わせ、平成28年10月より言語聴覚士による訪問リハビリも開始しました。

今回は、まだ十分に地域へ浸透していない言語聴覚士についてご紹介させていただきたいと思います。言語聴覚士とは、飲み込みやコミュニケーションに関する検査、訓練、環境調整を行うリハビリ職種の一つです。対象は、誤嚥性肺炎でも馴染みのある摂食嚥下障害、言葉の理解や表出の不十分さがある失語症、言葉が歪んでしまう構音障害などをお持ちの方になります。脳血管疾患や肺炎などの呼吸器疾患だけでなく、パーキンソン病などの進行疾患の方へのリハビリも行います。

訪問リハビリにより、通院が困難な方や生活場面での介入が必要な方へのリハビリ継続が可能です。詳細に関しては、ケアマネジャーまたは訪問看護ステーションへお問合せいただければ幸いです。利用者の方々が安心して在宅生活を送れるよう、他機関と連携していきたいと思いますので今後ともよろしくお願い致します。

(文責 言語聴覚士 加藤健太郎)

・・・クリスマスロビーコンサートの開催・・・

毎年、恒例となっているクリスマスロビーコンサートが昨年12月25日（金）に、当院のホスピタルホールで盛大に開催されました。

午後4時45分に内藤広郎病院長の挨拶で開会し、第一部の出演者は、院内保育所「オガーレ保育園」の園児と保育士さんの皆さんです。園児たちによるお遊戯は大変可愛らしく、一瞬で見ている方々を魅了していました。

第二部はヴァイオリン ^{しほう た}柴生田桂子さん、フルート 近藤敬一先生（当院の糖尿病・代謝内科科長）、ピアノ 富岡智子先生（当院の循環器内科主任部長）によるコラボレーションでした。名演奏の数々や近藤先生のユニークなトークは、会場を笑いと感動で包んでいました。

今年も開催予定ですので、是非、楽しみに待っていてください。

(文責 総務課 二瓶武志)



●●● 面会時間のお知らせ ●●●

※入院患者さんの安静・治療のため、面会時間は必ずお守りください。

※患者さんの状態によっては面会時間内でも面会をご遠慮いただく場合もありますので、ご了承ください。

※面会カードを発行しておりますので、お受け取りになってからご面会ください。面会後は必ず返却をお願い致します。

平 日	
一 般 病 棟	14:00～20:00
2階重症病棟	14:00～16:00

土曜日・日曜日・祝日	
一 般 病 棟	11:00～20:00
2階重症病棟	14:00～16:00



住民の皆様へ

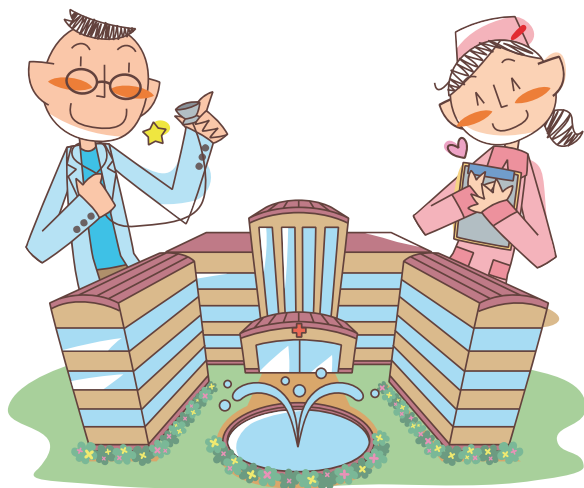
当院は、地域のかかりつけ医の先生方と連携し役割を分担しながら診療にあたっております。初期診療はかかりつけ医の先生で、高度あるいは専門的な医療が必要な場合は当院で担うというように、役割・機能を分担していますので、以下の事をお願いしております。

①緊急性のない場合は、かかりつけ医の先生を先に受診していただくようお願いいたします。

②地域の診療所からの紹介及び予約の患者さんが優先となっておりますので、紹介状がない場合は待ち時間が長くなる場合がありますのでご了承ください。

(救急を除く)

③当院受診の際、紹介状のない患者さんは通常の医療費の他、選定療養費として3,240円(税込)をいただいております。
※ただし、15歳到達年度末までは従来どおり、1,620円(税込)



《外来診療時間及び担当医師のご案内》

診療科		受付時間 (診察時間)	月	火	水	木	金
内科	甲状腺 (1~2名体制で 診察予定)	9:30~11:30 (10:00~)	×	×	×	×	非常勤医師(新患)
		13:00~16:00 (13:30~)	×	×	×	×	非常勤医師(再来)
	リウマチ・膠原病	13:00~16:00 (13:30~)	佐藤 仁	×	×	佐藤 仁	×
		13:00~15:00 (13:30~)	×	×	非常勤医師	×	×
	腎臓病	13:00~16:00 (13:30~)	佐藤 仁	×	×	佐藤 仁	×
	腎臓病	9:30~11:00 (10:00~)	×	×	非常勤医師	×	×
		13:00~15:00 (13:30~)	×	×	非常勤医師	×	×
糖尿病・代謝内科	血液	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	×	×	非常勤医師
	一般	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	坂田 英恵	×	×
		8:00~11:00 (9:00~)	坂田 芳之 近藤 敬一	梶澤 貴志 非常勤医師	近藤 敬一	梶澤 貴志	近藤 敬一 非常勤医師
		13:30~15:30 (14:00~)	×	×	斉藤 有佳	×	×
循環器内科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	田中 修平	小山 二郎	富岡 智子	塩入 裕樹	伊藤 愛剛
	再来		塩入 裕樹	井上 寛一	伊藤 愛剛	小山 二郎	富岡 智子
消化器内科	新患	13:30~14:30 (13:00~)	×	×	×	井上 寛一	×
	再来		福井 健人	×	福井 健人	×	×
腫瘍内科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	梅村 賢	阿曾沼 祥	佐藤/下田	平本圭一郎	大方
	肝臓(紹介のみ)		佐藤/大方	平本圭一郎	梅村 賢	阿曾沼 祥	木村/下田
緩和ケア内科(紹介のみ)	新患	13:30~16:00 (14:00~)	杉山 克郎	杉山 克郎	杉山 克郎	杉山 克郎	杉山 克郎
	再来	8:00~11:00 (9:00~)	杉山/非常勤医師	杉山/非常勤医師	杉山 克郎	非常勤医師	×
呼吸器内科	新患	13:00~14:45 (13:30~)	佐藤 俊	×	×	×	佐藤 俊
	再来		岡田 信司	山縣 俊介	岡田 信司	山縣 俊介	綿貫 善太
脳神経内科	新患(予約優先)	8:00~11:00 (9:00~)	綿貫 善太	綿貫 善太	岡田 信司	岡田 信司	岡田 信司
	再来		宮澤 康一	澁谷 聡	大嶋 隆司	非常勤医師	望月 廣
外科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	大嶋 隆司	豊嶋 昌弥	澁谷 聡	望月 廣	宮澤 康一
	再来		土屋/秋重	嶋 健太郎	後藤/添田	上野 達也	中山 瞬
外科	呼吸器外科(紹介のみ) (第1・3・5火曜)	8:00~11:00 (9:00~)	宮崎/中山	上野 達也	土屋 亮裕	嶋/宮崎	後藤 慎二
	血管外科(紹介のみ) (第2・4木曜)	8:00~11:00 (9:00~)	×	非常勤医師	×	×	×
外科	乳腺外科(紹介のみ) (第1火曜・第3金曜)	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	×	非常勤医師	×
	甲状腺外科(紹介のみ) (第2・4金曜)	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	×	×	非常勤医師 (第3金曜)
外科	甲状腺外科(紹介のみ) (第2・4金曜)	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	×	×	後藤 慎二
	ストマ外来(紹介のみ) (新患第1木曜/再来第3水曜)	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	(再来)内藤広郎 (第3水曜)	(新患)内藤広郎 (第1木曜)	×
脳神経外科	肛門外科(紹介のみ)	9:00~10:30 (9:00~)	×	×	内藤/上野	×	×
		8:00~11:00 (9:00~)	荒井 啓晶	×	荒井 啓晶	荒井 啓晶	荒井 啓晶
整形外科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	橋本 禎敬	橋本 禎敬	金澤 憲治	木村 礼	日下 仁
	再来	13:00~15:00 (13:30~)	×	日下 仁	×	金澤 憲治	橋本 禎敬
リウマチ外科・脊椎外来		8:00~11:00 (9:00~)	×	×	×	木村 礼	×
形成外科		8:00~11:00 (8:30~)	橋本 禎敬	×	×	×	×
褥瘡外来(紹介のみ)(第2木曜)		8:00~11:00 (8:30~)	澤村/志藤	澤村/志藤	澤村/志藤	×	澤村/志藤
皮膚科		13:30~15:00 (14:00~)	×	×	×	澤村 武 (第2木曜日)	×
皮膚科	新患	8:00~11:00 (8:30~)	×	赤間 智範	非常勤医師	赤間 智範	東條 玄一
	再来			東條 玄一	非常勤医師	東條 玄一	赤間 智範
リハビリテーション科		14:00~16:00 (14:00~)	瀬田 拓	×	瀬田 拓	×	×
小児科	一般(午前)	8:00~11:00 (8:30~)	大原/鈴木(佐) 鈴木(智)/宮林	大原/鈴木(佐) 鈴木(智)/宮林	宮林/鈴木(佐) 鈴木(智)/大原	宮林/鈴木(佐) 鈴木(智)	大原/鈴木(佐) /宮林
	一般(午後)	15:00~16:00 (15:00~)	鈴木(智)/宮林	鈴木(智)/宮林	宮林/鈴木(智) /大原	宮林/鈴木(智)	大原/鈴木(佐) /鈴木(智)/宮林
	心臓	13:00~15:00 (13:30~)	×	大原朋一郎	×	×	×
	アレルギー (予約のみ)	8:00~11:00 (8:30~)	林 千代(再来)	×	×	×	林 千代(再来)
産婦人科	一般	13:00~16:00 (13:30~)	林 千代(再来)	×	×	×	林/鈴木(佐) /宮林(新患)
	妊婦健診	8:00~11:00 (9:00~)	戸澤 秀夫	島田 勝子	戸澤 秀夫	圓谷 隆	圓谷 隆
泌尿器科		8:00~11:00 (9:00~)	酒井 啓治	戸澤 秀夫	圓谷 隆	島田 勝子	島田 勝子
眼科		8:00~11:00 (9:00~)	和泉 卓司	和泉 卓司	石井 達矢	石井/非常勤医師	和泉 卓司
耳鼻咽喉科	一般	13:00~16:00 (13:30~)	×	非常勤医師	×	非常勤医師	×
		8:00~11:00 (9:00~)	新川/工藤/沼野	新川/工藤/沼野	×	新川/工藤/沼野	工藤/沼野
耳鼻咽喉科	一般	14:00~16:00 (14:30~)	非常勤医師	×	新川/工藤/沼野	×	工藤/沼野
		8:00~11:00 (9:00~)	伊藤/君塚	伊藤/君塚	伊藤/君塚	伊藤/君塚	伊藤/君塚
歯科口腔外科	一般(午前)	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	×	×	×
	一般(午後)	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	非常勤医師 第2・5水曜	×	×
歯科口腔外科		13:00~16:00 (13:30~)	×	×	非常勤医師 第2・5水曜	×	×

●この時間等については、変更となる場合がありますのでご了承ください。

●他院からの紹介状をお持ちの方のみ、下記フリーダイヤルでの予約を受け付けています。受付は、平日の午前9時から11時、午後2時から4時までに、下記病院代表番号まで平日の午後2時から4時の間にご連絡ください。TEL022415115500(代表)

●緊急性の高い患者さんは、この時間に関係なく24時間受付いたします。

●原則として電話による新患の予約受付はいたしておりません。

この時間等については、変更となる場合がありますのでご了承ください。